



みやしろ

宮代「江戸の日」～環境にやさしい生活をしよう～

テレビもエアコンも無かった江戸時代。現代と比較すると「不便」に感じることもあったかもしれませんが、それは「環境にもやさしい」時代でもありました。環境にやさしい江戸時代のような生活をしてみようと、町では7月第1土曜日を宮代「江戸の日」と設定し、町内全小中学校の児童生徒が実践しました。



◆児童生徒が設定した取組目標の抜粋◆

- ・そうじをつかわないぞ！第1回ゆかふきせんしゅけん
- ・エアコンや扇風機を使わず、窓を開ける。
- ・水ふうせん作戦！！エコ冷ぼう消し作戦！！氷のう作戦！！
- ・部屋ではひんやりマクラを使う。
- ・洗濯機を使わず、洗濯板で洗い物をする。



6月14日(金)に、町内の小中学校の代表児童生徒が集まり、子ども環境会議が開催されました。この中で、今年度も宮代「江戸の日」を実践していくことが決まりました。

宮代「江戸の日」をとおして、環境問題に興味をもち、日常の中で見過ごされている課題を発見し、解決に向けて積極的に取り組む児童生徒を育成します。

問合せ: 学校教育担当 内線423

※このほかにもいろいろな取組があります。各学校の取組は宮代町役場1階に展示してありますのでぜひ御覧ください。



▲教育長から濱本会長(左)に諮問書交付

▼7月17日(水) 13時30分から再設置した「宮代町立小中学校適正配置及び通学区域の編成等に関する審議会」(以下「審議会」といいます。)第一回会議を開催しました。審議会委員は、公募及びPTA、各地区などから推薦を受けた町民のほか識見者や小中学校の校長の19名。この日は、17名の委員が出席しました。

▼審議会会長には、共栄大学教育学部の濱本教授、副会長には、東小学校PTAの佐藤会長が選出されました。中村教育長から今回の審議事項について、濱本会長へ諮問。現行計画の再検証等に向け実質的な審議がスタートしました。

▼この日の審議会では、小中学校の適正配置の取組のこれまでの経緯、背景などについて教育委員会事務局が説明。その後、濱本会長の進行のもと活発な意見交換が行われました。

▼審議会では、子供たちの未来のため、現行計画の検証等の審議を重ねていきます。

宮代町立小中学校適正配置及び通学区域の編成等に関する審議会がスタート

諮問事項

(1) 宮代町立小中学校の適正配置計画等の検証

宮代町立小中学校適正配置計画(平成28年3月)及び宮代町立小中学校の適正配置に関する基本方針(平成27年8月)(以下「配置計画等」という。)に対する検証について

(2) 学校教育を取り巻く環境の変化を踏まえた今後のあり方

学校教育に関する新たな制度や住民ニーズを踏まえて、町立小中学校の適正配置等の取組を進めるうえでの留意点について

問合せ: 教育総務担当 内線425

スポーツ振興くじ助成金で ランニングマシン等を設置

ぐるる宮代（宮代町総合体育館）のトレーニング室にランニングマシン2台とコンディショニングマシン1台が設置されました。これはスポーツ振興くじの助成事業を活用し購入したものです。これでランニングマシンは6台となり、また、初めて設置されたコンディショニングマシンでは足を動かすことで大腰筋の強化を図ることができ、高齢者の体力向上にも効果があります。利用者からは「非常に使いやすいマシンで、足の運動に最適です。ランニングマシンも2台増えて良かったです。」との声をいただいています。

▼コンディショニングマシン



スポーツを楽しもう！ 参加者募集 あそびと運動<トライ> 秋季

～小学校1、2年生対象

走る・投げる・跳ぶなどにトライ～



からだを動かすことの楽しさを知り、「動きのもと」を養うことを目的にしています。遊び感覚の脳神経系トレーニング（コーディネーショントレーニング）や集団ゲームを行っています。

日時：10/20、10/27、11/2、11/17、11/23
全5回 土曜又は日曜 10時～12時

会場：ぐるる宮代サブアリーナ又は剣道場

定員：20名（先着順）参加費：1,300円

申込：9月10日～9月20日
電話受付（9時～17時）



▲あそびと運動<トライ>〔春季〕の風景

問合せ・申込先：生涯学習・スポーツ振興担当 内線432

◆百間小学校で放課後子供教室を開催◆

地域で子供たちを育む

7月17日（水）百間小学校で、第1回目となる放課後子供教室を開催し、1年生から6年生まで合計26名が参加しました。教室でのオリエンテーションの後には、保護者や地域住民によるボランティアのスタッフが見守る中で、友達と一緒に宿題に取り組んだり、将棋やブロックなどで遊んだり、図書室で読書をしたり、校庭や体育館でのびのびと遊んだり、思い思いの時間を過ごしました。体育館では、宮代町さわやかクラブ連合会の方々によるプログラム「昔遊び」のブースが設けられ、高齢者の方々の指導を受けながら、紙トンボづくりや輪投げ、お手玉などを楽しみました。



▼放課後子ども教室とは、小学校の余裕教室などを活用して、保護者や地域住民が見守る中で、子供たちが安心して過ごせる居場所を提供するとともに、地域の団体やグループ等の協力を得て、勉強やスポーツ・文化活動などの体験機会を提供する事業で、近隣市町をはじめ全国各地の小学校で実施されています。

▼宮代町では初めての開催となる今年度は、会場となる教室等が確保できた百間小学校でモデル事業として、7月から3月まで月1回開催します（8月を除く）。

問合せ：生涯学習・スポーツ振興担当 内線433

速報

姫宮神社遺跡で発掘調査を実施！

5月20日から7月22日にかけて姫宮神社遺跡で発掘調査が行われました。場所は姫宮神社の南側です。調査の結果、古墳時代の住居跡1軒、古墳の周溝2条などが検出され、古墳時代の土師器、埴輪片などが出土しました。宮代町で唯一の古墳群があった姫宮神社遺跡で、新たに古墳の周溝が発見されたことにより、古墳群の範囲がさらに広がる可能性が出てきました。



南側調査区
全景写真



第1号住居跡
遺物出土状況

郷土資料館で企画展開催中！

企画展 「広報みやしろ ～発信された宮代あれこれ 平成編～」

平成年間における町の出来事や取り組んでいた事業など、「広報みやしろ」に掲載された記事を中心に関連資料とともに振り返っていただける展示となっています。

日時：10月20日（日）まで
9時30分～16時30分
〔休館日〕
・月曜日*月曜日が祝日の場合はその翌日
・9月24日～27日（くん蒸による臨時休館）
会場：宮代町郷土資料館1階特別展示室



問合せ：34-8882（郷土資料館直通）

宮代町中学校英語検定助成状況について

宮代町では、今年度から、英語検定助成を始めました。中学校の英語助成は、3年間で1回、在籍中学校会場で受検する場合に限り、英語検定3級相当額(3,900円)の助成を行うという内容です。

申し込み状況は以下のとおりです。

令和元年度第1回 日時・会場

一次試験 6月1日(土)
在籍中学校

二次試験 6月30日(日)
個人の指定された会場

	3級	準2級	2級	計
1年生	2人	0人	0人	2人
2年生	10人	2人	0人	12人
3年生	40人	12人	3人	55人
計	52人	14人	3人	69人

生徒たちは、この制度を利用して、資格取得に積極的に取り組んでいます。

次回 令和元年度第2回は、

一次試験 令和元年10月5日(土)
二次試験 令和元年11月3日(日・祝)

に実施予定です。



本年度の助成の利用は、第2回までとなっておりますので、是非、本制度を御活用ください。

問合せ：学校教育担当 内線422

宮代町の給食

宮代町7校の児童数はおよそ2200人。その全ての給食を作っているのが「宮代町立学校給食センター」。美味しい給食をお昼までに届けるため早い調理員さんで朝の5時半頃から作業に取り掛かります。調理は大きな調理器を使って丁寧に手作業で行われます。そんな給食は子供たちに大評判。6月の喫食率の平均は小学校で98.3%、中学校で94.8%です。栄養教諭の小野さん、佐藤さんは「子供たちの笑顔と健康のために、日々の献立を考えています。」と話してくれました。



注目

宮代町には世界の料理のほかにも素敵なメニューがたくさん♪宮代町の公式ツイッターではその日児童生徒が食べる給食の写真を掲載しています。

令和元年5月11日(土)23時から、池波志乃さん、東貴博さん、高橋真麻さん、稲塚貴一さんら豪華キャストが出演するNHK BSプレミアム「レア飯」「世にも不思議な“給食”が続々登場！」の回に宮代町の給食が取り上げられました。世界の料理を題材にした内容に出演者の高橋真麻さんも「私、この給食食べたい！」と大興奮の様子でした。



おいしい給食の試食はいかがですか

普段、小中学校で子供たちが食べている給食は、試食することができます。HPで献立をご確認のうえ、試食3週間前までに教育総務担当までお申込みください。

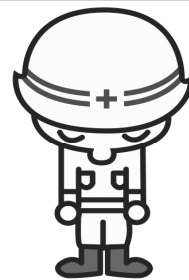
※1食あたり「285円」の試食費が必要です。詳細は担当まで。

問合せ:教育総務担当 内線426

中学校の劣化診断を実施しました

主な診断結果

- ・校舎については、コンクリート強度の劣化、中性化の進行が確認されました。
- ・外壁は、経年劣化が進行する中で、軒裏やバルコニーに支障が出ています。
- ・屋上防水は更新が必要な状態です。
- ・電気設備、給排水設備等の各種設備についても更新が必要な状態です。
- ・体育館等の、落下防止ワイヤー、金具取付、防護ネット等の対策が必要です。



総括として

各中学校は、校舎、電気設備、機械設備について、経年劣化が見られるものの、必要な改修等を行うことで現状を維持した使用は可能との診断です。

改修に要する費用は

- ・改修費用は、今後30年間の概算で20億3千万円となる見込みです。
- ※改修費用は、直接工事費のみの概算額であり、事業費ベースでは、直接工事費の約1.8倍程度を見込む必要があります。

問合せ:教育総務担当 内線426



教育だより みやしろ(第5号)
令和元年8月30日発行

発行:宮代町教育委員会
事務局:教育推進課教育総務担当(宮代町笠原1-4-1)
Tel:0480(34)1111 内線425・426
Fax:0480(34)4152
Mail:kyouiku@town.miyashiro.lg.jp
※ご意見、ご感想をお寄せください。